

浅井忠 あらいただ 洋画家。安政二年六月二十一日江戸生れ、明治四十年十
 二月十六日没（一八五六一一九〇七）。幼名忠之丞、忠保。號もくぢよのおや
 ぢ、エム助、木魚、木魚生、槐庭、浅井李助、黙語、黙語生等。國澤
 新九郎の彰枝堂、上野美術學校の學ぶ。明治二十二年同志と明治美術
 會を創設、二十一年東京美術學校教授、次ぐフランスへ渡り、歸國後
 京都高等工藝學校教授、二十六年聖護院洋畫研究所開設、二十八年東
 宮御所繪畫制作、翌年關西美術院初代院長。



文獻『木魚遺響』(黙語會―池邊義象鑄、明治四十二年九月二十五日
 京都・芸艸堂。小傳・遺稿・治歴録)等。